

全国市議会旬報

第2100号

ぜんこくしぎかいじゅんぱう

令和元年 10月25日 (2019年)

毎月3回5の日に発行
発行 全国市議会議長会

〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-2
代表 TEL 03(3262)5234
旬報 TEL 03(3262)2309
発行人 滝本 純生
<http://www.si-gichokai.jp>

市区議29人に感謝状

総務大臣から贈呈



市区議会議員贈呈者と来賓との記念撮影

「令和元年度都道府県議会議員及び市区町村議会議員総務大臣感謝状贈呈式」が10月15日、都内で行われた。

感謝状は、地方議會議員として通算35年以上在職し、地方自治の発展に顕著な功労があったと認められる方に贈呈される。本年度の贈呈者は48人。



代表受領する石倉渋川市議長(左)

うち、市区議會議員は29人(2面に掲載)。式典では、高市早苗総務大臣の代理として、長谷川岳総務副大臣から式辞が述べられた後、感謝

台風19号 各地に被害

特定非常災害・激甚指定へ 本会義援金

台風第19号に伴う災害で大きな被害を受けた全国13都県316市区町村(うち市区部151市6区、各都県の数値は下掲)に対し、10月12、13両日付で災害救助法が適用された。

また、政府は台風19号災害を特定非常災害・激甚災害に指定する方針。普通交付税の繰り上げ交付や、補正予算も含めた財政措置も講じていく。台風19号に伴う災害救助法適用市区数

台風19号災害義援金募集

このたびの台風19号による極めて広範な地域に及ぶ甚大な被害の報に接し、被災された皆様方に対し心からお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方々のご冥福と早期に復旧されますことを、謹んでお祈り申し上げます。

さて、今回の台風19号に伴う災害に対する義援金(被災市に対する支援も含む。以下同じ。)について、下記のとおり災害義援金口座を開設いたしましたので、何とぞご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

全国市議会議長会
会長 野尻哲雄

- 義援金を拠出される場合は、各市議会単位で次の口座へ12月13日(金)までにお振り込み願います。
- (1) 口座名 全国市議会議長会 災害義援金口座
 - (2) 銀行名 みずほ銀行 麹町支店(店番号021)
 - (3) 口座番号 普通預金 1512547



来賓として参列した野尻会長(中央)

状並びに記念品贈呈において、市区議會議員を代表し、石倉一夫渋川市議會議長が受領した。続いて来賓祝辞、野尻哲雄会長(大分市議會議長)はじめ来賓の紹介や祝電披露などが行われ、贈呈者代表から謝辞があった。

本紙が発行2100号

全国市議会旬報は、今号で第2100号の発行を迎えることができました。昭和36年7月の創刊以来、長きにわたり、皆様方にご愛読いただいておりますことに対し、衷心より厚くお礼申し上げます。

本紙の発行を継続してこられましたのも、ひとえに、全国815市区の議長、議員、議会事務局の皆様のご愛読、ご支援、ご高配のためものと深く感謝しております。

今後とも、情報提供に努めるとともに全国の市区議會議員、議会事務局職員の皆様と本会をつなぐ媒体として一層の紙面充実へ努力を重ねてまいりますので、引き続きご愛読くださるようお願い申し上げます。

今後ご指導、ご協力を賜りますよう、よろしくようお願い申し上げます。

企画議事部 旬報担当一同

協 高速道路建設 整備促進 4車線化 防災など要望

全国高速自動車道市議会協議会(会長 石倉彰)は10月15日、全国都市会館で令和元年度第1回理事会を開催し、①建設促進②高速道路ネットワークの更なる機能向上と最適利用の推進③安全対策の推進

④料金制度の4項目を大きな柱とする要望書を決定した(要望書は本会)



あいさつする石倉会長(魚津市議長)

感謝状贈呈者【名簿順、※は元職】

- ▽田口一男(二戸)▽高橋義雄(栗原)▽※尾形源二(山形)▽石崎勝三(等間)▽久保谷孝夫(つくば)▽金子和雄(つくば)▽滝口隆一(つくば)▽石倉一夫(渋川)▽中野昭(鴻巣)▽高橋秀樹(戸田)▽池ノ内秀夫(志木)▽佐藤清治(吉川)▽印南宏(我孫子)▽豊島庸市(我孫子)▽太田哲二(杉並)▽木梨盛祥(杉並)▽杉本忠一(七尾)▽山口春美(碧南)▽大原功(弥富)▽八太正年(津)▽野並亨子(野洲)▽小川真和(福山)▽三笠輝彦(高松)▽松尾義幸(小城)▽※島田一徳(島原)▽真砂矩男(杵築)▽入船攻一(鹿児島)▽山田勝(阿久根)▽宮内博(霧島)

以上29名

ホームページに掲載)。

会議冒頭、石倉会長は、

各地で頻発する台風などによる自然災害へのお見舞いを述べた後、「高速道路は地域経済の発展や広域緊急医療に資するほか、災害発生時の緊急輸送路としての役割を果たすなど、その重要性が一層高まっている。しかし、未開通区間や暫定二車線区間が多く残り、本来の効果が多分に発揮されていないなどの課題があり、高速道路網の建設と整備促進等に積極的な要望活動を展開していく必要がある」と挨拶した。

続いて、国土交通省道路局高速道路課の塚寛之高速道路事業調整官から「高速道路を取り巻く最近の情勢について」と題し、①高速道路ネットワーク整備②高速道路の安全・安心計画③高速道路料金体系の見直し④オリパラ期間における首都高の流動確保の検討⑤ス



監査報告する小坂監事(龜山市議長)

マートIC(インターチェンジ)について説明があった。協議では、平成30年度決算について、小坂直親監事(龜山市議会議長)から監査結果の報告があり、これを了承。令和2年2月12日開催の第46回定期総会に提出することとした。続いて、高速道路建設・整備促進等に関する要望書を原案の通り決定し、地元選出の国會議員らに要望活動を行うこととした。

国土交通副大臣らに面談要望

正副会長・監事・相談役は、理事会終了後と翌16日、国土交通省や与党要職に対し、要望活動を展開した。15日は、二之湯智自民

党政務調査会長代理、黄川田仁志同党国土交通部長代理、鳩山二郎同党国土交通副部長に要望書を手交の上、面談要望、意見交換を行った。

特に、要望書の①では、高規格幹線道路網1万4000kmの早期整備と暫定2車線区間の4車線化、②では、効率的なピンポイント渋滞対策や交通状況に応じた車線運用などで道路ネットワークの機能を最大限発揮させることや、IC及びスマートICの一層の整備促進、③では、老朽化や防災、事故防止など一層の安全対策の推進、④では、料



青木国土交通副大臣(左から6人目)



小里自民党国土交通部長(中央)



二之湯自民党政調会長代理(中央)

金制度の適切な見直しを要望した。16日には、青木一彦国土交通副大臣、佐々木紀国土交通大臣政務官、山田邦博国土交通省技監、池田豊人国土交通省道路局長、小里泰弘自民党国土交通部長に要望、意見交換を行った。

「富海ブルー」で地域おこし
山口県防府市
市長紹介⑥



藍畑 (写真=防府市提供)

山口県防府市(本会中国部会長市)の東南端に位置する富海地区。藍による地域おこしに取り組み、藍製品の色合い「富海ブルー」の全国浸透を目指している。

中高年世代なら馴染みの深い南沙織の1971年のデビュー曲「17才」。「誰もいない海、2人の愛を確かめたくて」。

この海が富海のだ。今年亡くなった同市出身の作詞家、有馬三恵子さんが地元の海を詠んだ。

江戸時代には小型高速の「飛船」での回船などで栄え、幕末には維新

志士らが頻繁に立ち寄った富海。「誰もいない」どころか人の出入りの多かつた土地だが、現代では人口が2000人余りまで減り、代表的な中山間地域として取り上げられる。

もっとも深い緑と青い海に恵まれるだけに、町おこしのタネはある。そこで地域の有志と市関係者が注目したのが藍だ。

地元には藍染の第一人者 鮎村秀子さん(91)がいて、鮎村さんの指導の下、地元の多くの人が藍染めを学ぶ。

自然と、藍による地域おこしの声が上ががり、市も2015年度に国による特別交付税対象となる「地域おこし協力隊」を募集、その活動を支えた。

藍を栽培し、刈り取った葉を乾燥、伝統技法を

使って発酵させ、そうして作った染液から藍染製品を制作する。

市の募集に応じた協力隊員2人は、一連の作業で習熟度を上げ、3年の任期を終えた後、藍染工房を立ち上げるなどした。

地元では「富海地域活性化協議会」も組織され、地域おこし戦略を策定、「富海ブルー」から始まる稼働力創出事業」は地域再生法に基づく地域再生計画として国から認定された。もはや藍染製品の製造販売は地域おこしの核とみなされる存在だ。

明治時代に来日した英国人化学者が街なかで目にする藍製品の美しさを「ジャパンブルー」と称賛した。富海では好んで



染料をためた藍甕 (同)

「富海ブルー」と呼ばれる。藍に携わる人々はそのブランド化を目指して日々活動を続けている。

河杉 議長の話

本市は、山口県のほぼ中央部に位置し、古くから周防の国の国府として栄えた歴史あるまちです。菅原道真公ゆかりの防府天満宮は、日本で最初に創建された天満宮で、多くの方から親しまれています。また、本市では山口県の方言である『幸せます』に「幸せが増す」という意味を付け加え、まちづくりを進めています。「幸せますのまちほうふ」で、幸せが増しますよう、皆さまのお越しを心よりお待ちしております。



河杉憲二 議長 (防府市)

協賛した。富海では好んで

協賛した。富海では好んで

協賛した。富海では好んで



あいさつする遠藤会長 (盛岡市議長)

全国自治体病院経営都市議会協議会(会長=遠藤政幸盛岡市議会議長)は10月7日、高松市で正副会長・監事・相談役会議を開催した。

協議では、「自治体病院経営に関する要望(案)」を原案の通り決定。要望は①財政措置②医師確保対策等③医師等の働き方改革④新たな専門医制度⑤救急医療体制⑥地域医療構想⑦東日本大震災等の被災地における医療の確保⑧自然災害発生時における医療の確保の8項目を大きな柱としている(要望書は本会ホームページに掲載)。全加盟団体へ要望書を送



正副会長・監事・相談役会議の様

付し、地元選出国会議員などに対する要望活動に依頼。正副会長・監事・相談役は、11月20日、政府の要職などに要望することとした。

会議では他に、遠藤会長、開催地の小比賀勝博高松市議会議長、大西秀人高松市長からの挨拶のほか、11月1日開催の第15回地域医療政策セミナーの運営、11月20日開催の自治体病院全国大会2019「地域医療再生フォーラム」、来年度開催の第48回定期総会で実施予定の役員改選についての協議などがあった。

森林環境譲与税 初配分 総務省

総務省は9月30日、森林環境譲与税を全国の自治体へ初めて配分した。総額は約100億円で、市単位では横浜市の7104万円が一番多かった。同省は来年3月に今年度2回目の配分をする。

同税は、森林整備の地方財源のための「森林環境税」(1人1000円)が2024年度に導入されるのに先立ち、前倒し実施の形で今年度施行された。各自自治体への配分に当たっては①私有人工林面積(5割)②人口(3割)③林業就業者数(2割)という按分基準が採用されている。本会は「令和2年度地方税財政対策に関する要望書」の中で、森林環境譲与税について「市町村の使途状況、林業需要等を勘案し、必要に応じ譲与基準など所要の見直しを行う」よう要望している。

議会人事

- 議長 坂本武人(5.10)
▽合志 川野栄美子(5.13)
▽大川 伊万里馬場 繁(5.20)
▽厚木 寺岡まゆみ(8.7)
▽三郷 菊名 裕(8.7)
▽福島 梅津政則(8.8)
▽松阪 大平 勇(8.8)
▽長浜 西邑定幸(8.8)
▽みやま 瀬口 健(8.8)
▽二戸 小笠原清晃(8.9)
▽淡路 松本英志(8.9)
▽老岐 豊坂敏文(8.9)
▽可児 伊藤 壽(8.14)
▽那覇 久高友弘(8.19)
▽久慈 畑中勇吉(8.20)
▽向日 天野俊宏(8.20)
▽松原 篠本雄嗣(8.26)

- ▽八幡浜 石崎久次(8.26)
▽会津若松
▽勝山 清川雅史(8.27)
▽大竹 松山信裕(9.2)
▽匝瑳 細川雅子(9.4)
▽仙台 石田勝一(9.6)
▽郡山 鈴木勇治(9.9)
▽七海喜久雄(9.9)
▽柏 石井昭一(9.9)
▽益田 林 卓雄(9.10)
▽盛岡 遠藤政幸(9.11)
▽須賀川 五十嵐伸(9.12)
▽富谷 渡邊俊一(9.13)
▽釜石 木村琳藏(9.17)
▽塩竈 伊藤博章(9.18)
▽秦野 今井 実(9.18)
▽大洲 山本光明(9.18)
▽陸前高田

- ▽越前 三田村輝士(9.20)
▽八潮 岡部一正(9.20)
▽八街 鈴木広美(9.20)
▽海津 水谷武博(9.24)
▽有田 生駒三雄(9.26)
▽倉吉 伊藤正三(9.26)
▽宇和島 福島朗伯(9.26)
▽鹿沼 増淵靖弘(9.27)
▽柏原 中村保治(9.27)
▽八代 上村哲三(9.30)
▽角田 渡邊 誠(10.2)
▽名張 富田真由美(10.2)
▽和泉 吉川茂樹(10.2)
▽羽曳野 金銅宏親(10.3)
▽えびの 北園一正(10.3)
▽大仙 金谷道男(10.4)
▽天童 山崎 諭(10.8)
▽長野 小泉栄正(10.8)
▽阪南 二神 勝(10.8)
▽草津 瀨川裕海(10.8)
▽伊東 佐山 正(10.9)

- ▽副議長 紀の川 川原一泰(30.12.7)
▽合志 青木照美(5.10)
▽大川 平木一朗(5.13)
▽伊万里 坂本繁憲(5.20)
▽厚木 井上 武(8.7)
▽三郷 村上香代子(8.7)
▽福島 尾形 武(8.8)
▽松阪 松岡恒雄(8.8)
▽長浜 草野 豊(8.8)
▽みやま 宮本五市(8.8)
▽二戸 田中勝二(8.9)
▽淡路 打越 齊(8.9)
▽志岐 赤木貴尚(8.9)
▽可児 天羽良明(8.14)
▽那覇 桑江 豊(8.19)
▽久慈 澤里富雄(8.20)
▽向日 富安輝雄(8.20)
▽知立 杉山千春(8.26)
▽松原 河内 徹(8.26)
▽八幡浜 河内 徹(8.26)
▽会津若松 佐々木加代子(8.26)
▽勝山 樋川 誠(8.27)
▽小矢部 乾 章俊(9.2)
▽山室秀隆(9.3)
▽大竹 寺岡公章(9.4)
▽仙台 嶋中貴志(9.9)
▽郡山 田川正治(9.9)
▽柏 中島 俊(9.9)
▽益田 河野利文(9.10)
▽盛岡 高橋重幸(9.11)
▽須賀川 安藤 聡(9.12)
▽富谷 畑山和晴(9.13)
▽釜石 菊池秀明(9.17)

- ▽塩竈 曾我ミヨ(9.18)
▽秦野 木村真澄(9.18)
▽大洲 中野寛之(9.18)
▽陸前高田 大坂 俊(9.20)
▽多賀城 根本朝栄(9.20)
▽越前 大久保健一(9.20)
▽八潮 篠原亮太(9.20)
▽八街 林 政男(9.20)
▽海津 橋本武夫(9.24)
▽浦添 松下美智子(9.24)
▽有田 池田敦城(9.26)
▽倉吉 福井康夫(9.26)
▽宇和島 武田元介(9.26)
▽鹿沼 鈴木敏雄(9.27)
▽柏原 峯 弘之(9.27)
▽新庄 新田道尋(9.30)
▽座間 竹田陽介(9.30)
▽八代 成松由紀夫(9.30)
▽角田 相澤邦戸(10.2)
▽名張 坂本直司(10.2)
▽和泉 大浦まさし(10.2)
▽羽曳野 通堂義弘(10.3)
▽えびの 遠目塚文美(10.3)
▽大仙 古谷武美(10.4)
▽天童 水戸芳美(10.8)
▽長野 宮崎治夫(10.8)
▽阪南 中村秀人(10.8)
▽草津 永井信雄(10.8)
▽伊東 中島弘道(10.9)
▽裾野 佐野利安(10.9)
▽事務局局長 高野 章(4.1)
▽三条 栗山貴行(4.1)
▽多賀城 長田 健(4.1)
▽前橋 高野 章(4.1)

新庁舎落成

千曲市(長野県) 千曲市杭瀬下2-1 電話番号、ファクス番号 変更なし



【写真提供=千曲市】

台風19号により、千曲川の堤防が決壊するなど長野県内は大きな被害を受けた。千曲市の新庁舎については「庁舎外の植栽の一部が流された(議会事務局)」という。